

得意技を生かして〇〇で1位の店の例

実際の1位の店作りの例につきまして、講師が語ったことをご紹介します。

経営に熱心に取り組んでいる社長
+
仕事の話が大好きな社長

に一番喜ばれる店

このようなお客さんで1位になるために、スタッフには必ず日本経済新聞を読むこと、経済雑誌やビジネス書を読むよう指示をして、経営に熱心な社長さんに、経営の会話ができるようにして、その部分で地域ナンバーワンになる。

現代美術やパフォーマンスが好きなお客
+
食事+お酒+会話

で1位の店

女性オーナー(ママ)が、現代美術が好きで、小スペースで個展ができるようにして、そのような作家を応援し、お酒も飲めて、食事もできることで地域No.1の店。

歌が大好きなお客
+
40代~50代のお客

で地域No.1のお店

この店のマスターは若い時、グループサウンズのメンバーであり、その強みを生かして、常に新しい曲を練習して、お客さんに聞かせている。また歌手のモノマネも練習し、さらに女性スタッフには課題曲を練習させ、女性デュオで数曲歌えるようにしている。こうして歌が大好きな40代~50代のお客さんで地域No.1の店になっている。

バツ1や独身の40代以上のお客(男女)
+
一人住まい+健康に気遣っている

+
店から半径500m以内に住んでいる人

で1位の店

このようなお客にヘルシーで美味しい1500円の定食を提供すると共に、お酒も飲めて会話もできることで、半径500mのエリアで地域No.1の店。定食は1500円なので客層は、可処分所得がある人。重点客層の来店頻度は1週間に1~2回。

早期まで営業する店
+
深夜まで仕事をするお客
+
食事ができる
+
お酒も飲める店

で地域No.1のお店

これは深夜まで仕事をする飲食業の人たちを重点客層として、朝5時まで営業する店で1位になる戦略。これは見方を変えれば、営業時間と客層を、同業者と差別化したということでもある。いずれにしても同業者と同じことをすれば競争になり儲からない。これも客層でNo.1。

4~5人以上でパーツと飲みに行くとき
+
若い女性スタッフの粒が揃っている
+
接客の質も高く揃っていること

で1位の店

これも1位作りである。スポーツチームや消防団や地域の集まりが結構あって、その後5~6人以上で飲みに行くことがある。その時、その人数が入れて、店のスタッフの女性も、それなりに粒が揃っている事が条件になる。これは、そのような「用途」及び「客層」で1位になる戦略になる。

名曲には必ず、その曲が生まれた物語があります。これから毎回ご紹介していきたいと思えます。

カラオケ名曲のへえ~ あの名曲の誕生秘話

第5回は 水前寺清子 『三百六十五歩のマーチ』

親しみやすいメロディーと景気の良い歌声が評判を呼んだミリオンセラー

この曲は、日本の演歌の大御所である星野哲郎先生が作詞された曲です。星野哲郎先生は2010年11月に亡くなられましたが、若い時には遠洋漁業の乗組員でし、腎臓結核で船を下り、作詞家の道を志すようになったそうです。このようなことから星野哲郎先生が作られた演歌には、鳥羽一郎の『兄弟船』や北島三郎『なみだ船』など、船の歌が多いのです。

水前寺清子は当初この曲は英語の「ワンツー」という歌詞があり、演歌歌手のプライドから歌う事に否定的だったそうです。

しかしその親しみやすいメロディーと景気の良い歌声が評判を呼び、累計で100万枚を超えるミリオンセラーとなったそうです。また水前寺清子の愛称である「チータ」は、「ちっちゃな民子」(本名の下の名前)から連想して星野哲郎が名付けたものだそうです。

また渥美清の『男はつらいよ』、北島三郎『函館の女』、小林旭『自動車ショーの歌』、スリー・キャッツ『黄色いサ

クランボ』、美川憲一『お金をちょうだい』、美空ひばり『みだれ髪』なども、星野哲郎先生の作詞ですね。

山口県の周防大島町には、『星野哲郎記念館』があり、一度訪ねられることをおすすめします。

三百六十五歩のマーチ

星野哲郎 作詞
米山正夫 作曲

ワン・ツー ワン・ツー
ワン・ツー ワン・ツー



しあわせは 歩いてこない だから歩いて ゆくんだね
一日一歩 三日で三歩 三歩進んで 二歩さがる
人生は ワン・ツー・パンチ 汗かき べそかき 歩こうよ
あなたのつけた 足あとにゃ きれいな花が 咲くでしょう
腕を振って 足をあげて ワン・ツー ワン・ツー
休まないで 歩け ソレ
ワン・ツー ワン・ツー ワン・ツー ワン・ツー
(以下略)

◆ おいしいお酒をおいしい名水で ◆

知ってるようで知らない 名水スポット

名水スポット①

冷泉(れいせん)の谷 - 福岡県田川郡赤村大字内田

平成筑豊鉄道「内田駅」より徒歩10分。建設会社の敷地内に揚水地下水、飲用可能なラドン泉があります。雨水混入の心配もありません。近隣の方々のために無料で提供されている水です。遠方から来られた方は、一言断って、許可を得てから取水して下さい。

名水スポット②

もち吉の水 - 福岡県直方市大字下境

平成筑豊鉄道「南直方御殿口」より、徒歩30分。米菓・和菓子の「もち吉」本店の敷地内にある福知山の伏流水で、その一部が一般に開放されています。ただし、有料かつ時間制限があります。取水設備が整えられ、手軽に良質な自然水を手にすることができます。水質検査でも問題がなく、お勧めのお水取りスポットです。

本年も宜しくお願い申し上げます。



アトムコーポレーションの代表の入生 芳廣 です!

新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。

今年の干支は『うさぎ』ですね。うさぎ年について書かれた本を読みました。うさぎ年は、おとなしく、しとやかで、上品な生活を望み、攻撃性はないので接待の場に向いています。また人一倍淋しがりで、自己愛が強く、場の空気を意識し、臆病で危険を冒してまで物を得ようとしません。うさぎと相性が良いのが、ひつじ、いぬ、いのししです。ひつじは整頓上手で服装もしっかりして、いぬは真面目で会話をつぶす事はせず、いのししは友達思いで、良い話し相手になります。

相性が悪いのが、とり、とら、うます。とりは議論好き、とらは短気、うまは心変わりな行動派で、うさぎの雰囲気との反対になります。

